

地図データをクラウドサービスで公開マップ、オープンデータとして一般提供

●概要

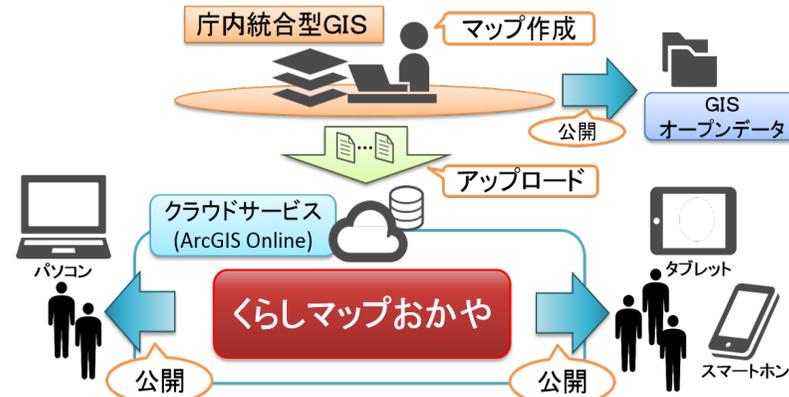
岡谷市統合型GISは、部署間で横断かつ効率的な業務活用を行っている。その中で、集積された膨大なデータを防災、生活、観光面で効果的に一般提供するための方法を検討し、クラウドサービス(※1)を利用した一般公開を実施。

また、オープンデータの取組みとして、地図データ(shape, csvなど)の公開をした。

※1 ESRIジャパン社の「ArcGIS Online」

【くらしマップおかや】<https://www.city.okaya.lg.jp/kurashimapokaya/index.html>

【岡谷市GISオープンデータサイト】<https://data-okaya-city.opendata.arcgis.com/>



住民の安全・安心・災害情報提供の向上！

●成果

- ◆ 多種多様な24マップを公開。
例) 防災ガイド、AED設置場所マップ、シルキーバス路線図、子育てマップ、空き家・空き店舗情報、都市計画情報、投稿型アプリなど。
- ◆ 投稿型アプリの拡充等により、公開マップへのアクセス数が年々増加中。
- ◆ 今後、公開マップを拡充し、住民サービスの向上に寄与する。
- ◆ オープンデータをダウンロードした利用者がGISで利用したり、アプリ開発で利用したり、様々なシーンで活用が期待される。

●公開マップ一例



令和2年7月時点で24マップを公開。随時追加中！